

みんなで作ろう！ セーフコミュニティちちぶ

犯罪の防止対策委員会 活動報告



発表者：委員長 島田憲一

所属：秩父市商店連盟連合会

犯罪の防止対策委員会設置の背景

①刑法犯罪認知件数は、全国、埼玉県に比べてかなり少ないが、減少していない。

⇒ 図1

②地域住民が協力して防犯活動に取り組むべきと考えている市民が多い。

⇒ 表1
図2

③防犯対策について多くの市民が重要と感じている。

⇒ 図3-1
図3-2

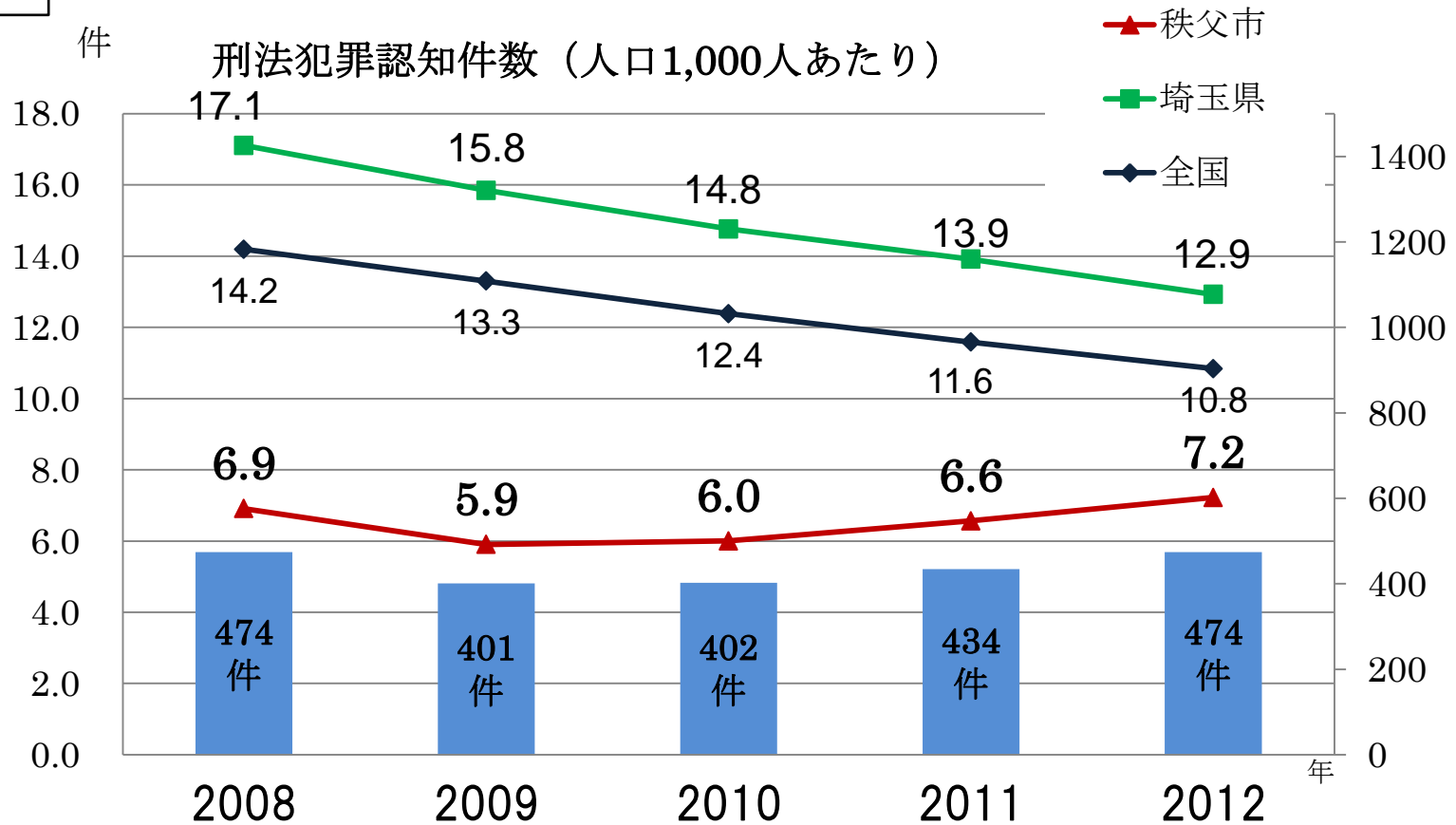
④秩父市では、犯罪発生件数自体は少ないが、多くの人々が犯罪被害に不安を感じている状況にある。

⇒ 表2

対策委員会設置の背景 ①

- ・秩父市では、全国・埼玉県に比べて犯罪が少ない。
- ・発生件数は、減少していない。

図1



出典：警察統計

対策委員会設置の背景 ②

・地域住民が協力して防犯活動に取り組むべきと考えている市民が多い。

表1

自助・共助・公助すべき活動

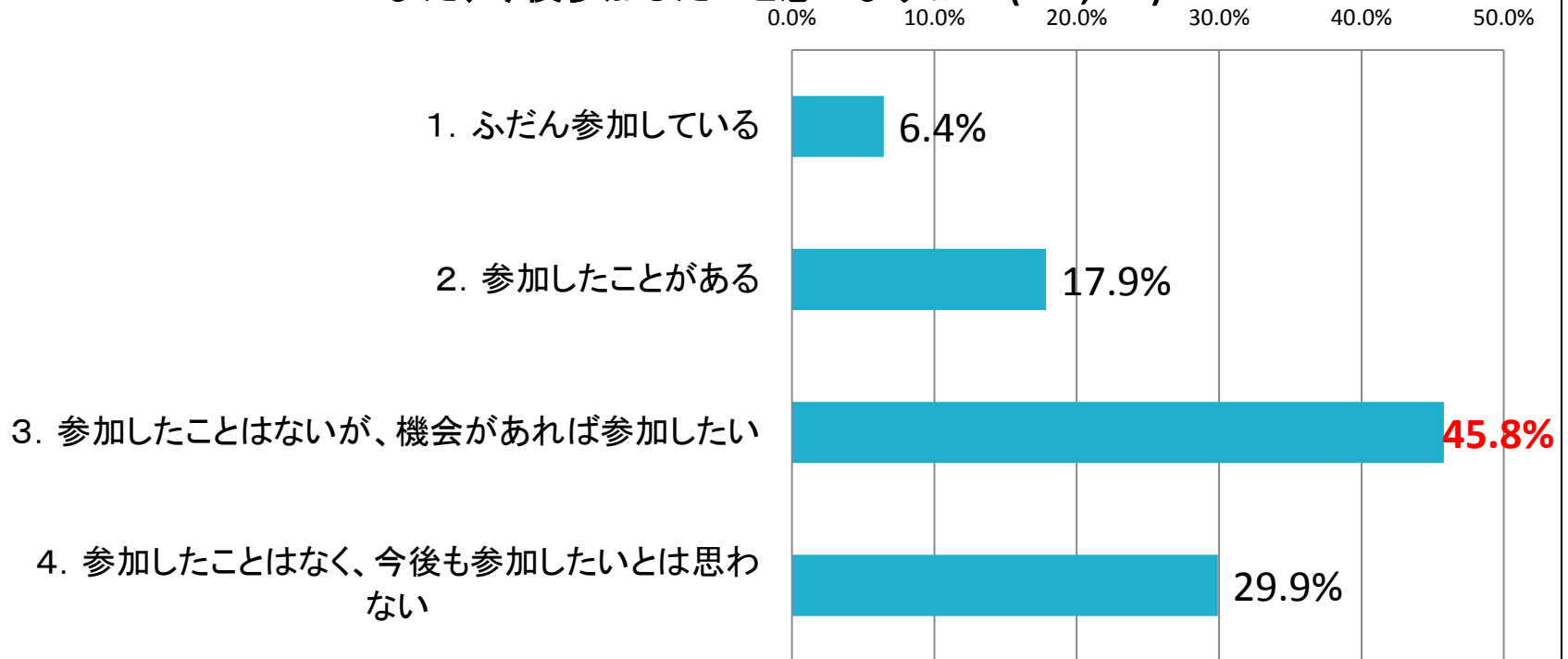
	自助		共助		公助	
	n	%	n	%	n	%
自宅での事故・ケガの予防	838	68.19	70	5.70	54	4.39
交通安全活動	276	22.46	584	47.52	443	36.05
教育施設での安全活動	155	12.61	565	45.97	406	33.03
職場での安心・安全活動	212	17.25	152	12.37	367	29.86
農林業中のケガの防止	181	14.73	172	14.00	472	38.41
余暇におけるケガの防止	410	33.36	251	20.42	228	18.55
自殺・暴力・虐待予防	218	17.74	402	32.71	675	54.92
子どもの安心・安全活動	253	20.59	650	52.89	501	40.76
高齢者の安心・安全活動	276	22.46	592	48.17	537	43.69
障がい者の安心・安全活動	177	14.40	401	32.63	686	55.82
防犯活動	164	13.34	730	59.40	421	34.26
防災活動	238	19.37	641	52.16	549	44.67
防火活動	150	12.21	678	55.17	472	38.41

対策委員会設置の背景 ③

- ・防犯活動に参加したことがある人は少ない。
- ・機会があれば参加したいと考えている人は多い。

図2

あなたは、防犯活動に参加したことがありますか？
また、今後参加したいと思いますか？ (n=1,070)



対策委員会の設置背景 ④

防犯施策に対する市民の意識

- ・「防犯対策の強化」については、多くの市民が重要と感じている。
- ・市の防犯施策に対する満足度は低下傾向にある。

市民が考える重要施策

■ 防犯対策の強化
▲ 平均値（38項目）

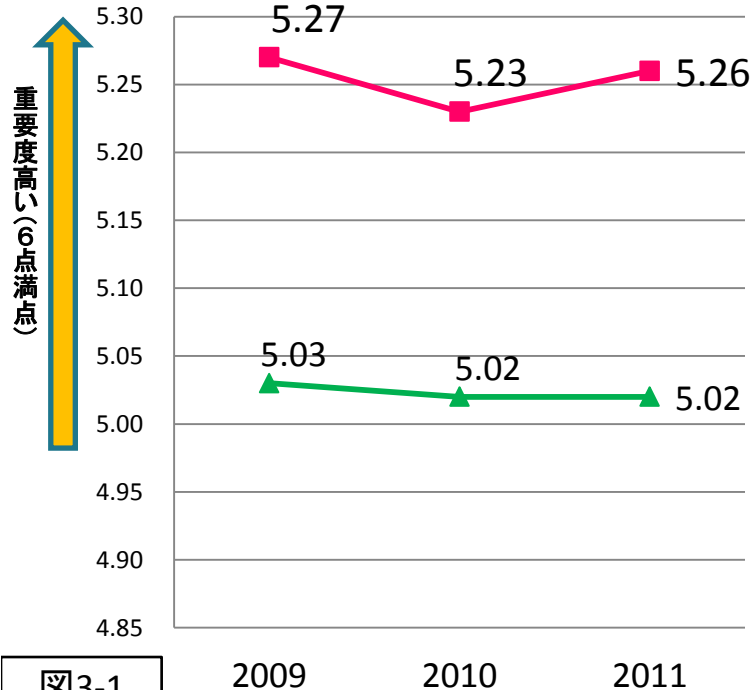


図3-1

施策に対する市民の満足度

■ 防犯対策の強化
▲ 平均値（38項目）

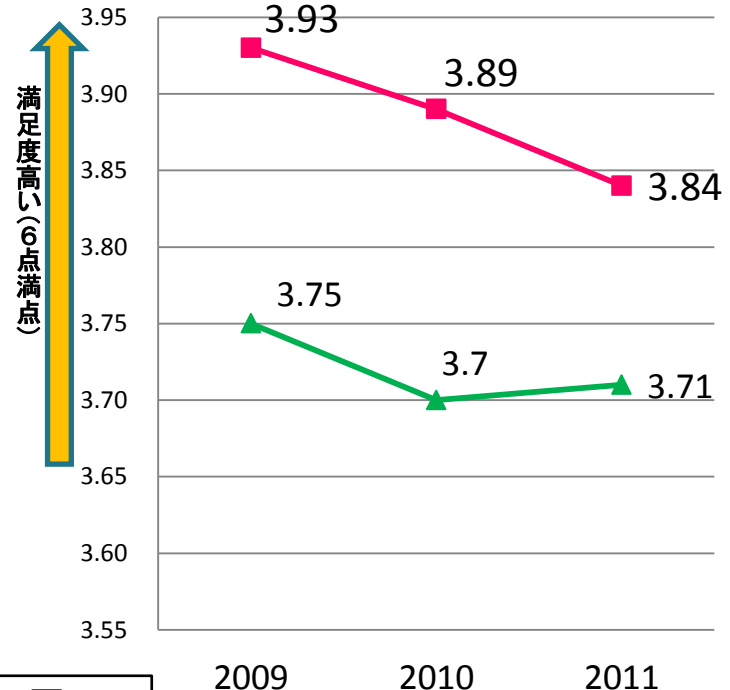


図3-2

出典：秩父市市民満足度調査

対策委員会の設置背景 ⑤

- 秩父市では、犯罪発生件数自体は少ないが、多くの人が犯罪被害に不安を感じている状況にある。

犯罪に対する不安

表2

	犯罪件数	とても不安	少し不安	どちらとも いえない	あまり不安でない	まったく不安でない	無回答
ひったくり	0	8.1	30.2	22.1	26.6	5.5	7.6
自転車の盗難	389	10.7	36.2	18.8	16.2	9.1	9.0
オートバイ・自動車・ 積載物盗難	278	11.4	40.0	20.9	13.9	5.0	8.7
傷害（暴力）	105	8.2	26.3	29.2	22.3	4.9	9.1
器物破損	299	9.0	29.6	28.8	19.2	3.8	9.5
空き巣・忍び込み	172	22.0	47.4	13.3	8.5	2.0	7.0
恐喝	30	9.5	26.5	29.1	19.9	5.7	9.2
痴漢	不明	8.5	23.4	28.9	19.4	9.8	10.0
詐欺	66	20.3	38.6	18.3	11.5	3.7	7.6
その他	不明	2.3	2.4	4.1	1.1	3.2	87.0

※犯罪件数は、2008年～2012年の合計

犯罪の防止対策委員会の構成

区分	団体・組織名	委員数	団体・組織名	委員数
住民組織等 (9)	秩父市町会長協議会	1名	秩父市青少年育成協議会	1名
	秩父市民生委員・児童委員協議会	1名	秩父地区保護司会	1名
	秩父地区更生保護女性会	1名	秩父商工会議所	1名
	秩父市商店連盟連合会	1名	秩父市校長会	1名
	秩父地区防犯協会	1名		
関係機関 (2)	秩父警察署	1名	小鹿野警察署	1名
行政機関 (4)	埼玉県秩父地域振興センター			1名
	秩父市(市民生活課、商工課、危機管理課)			3名

犯罪の防止対策委員会の経過

回数	開催日	主な会議内容
第1回	2013年 8月19日	セーフコミュニティの概要説明
第2回	2013年 9月27日	第1回ワークショップ(主観的な課題の抽出)
第3回	2013年10月31日	第2回ワークショップ (データから見る課題の議論)
第4回	2013年12月17日	重点課題の選定、方向性の検討
第5回	2014年 1月21日	重点課題の選定、方向性の検討、対象の設定、取組みの議論
第6回	2014年 3月20日	重点課題、方向性、対象の再確認、取組みの検討
第7回	2014年 4月 3日	重点課題に対する具体的取組みの検討

秩父市の現状（地域診断の結果）

【ワークショップによる主観的な意見】

- ・街中も小道に入ると暗い所がある。
- ・投資サギの被害が多い。
- ・秩父市では外出の際、鍵をかけないことが多い。

【データからみた客観的な危険】

- ・秩父市では、刑法犯罪認知件数は、減少傾向にない。
- ・市街地での犯罪発生率は、比較的高い。
- ・粗暴犯罪等も少ないながら発生している。
- ・防犯対策の強化を望んでいる市民が多い。
- ・空き巣や詐欺などの犯罪に不安を感じている市民が多い。

- ・地域の防犯活動に参加している人が少ない。反面、機会があれば参加したいと考えている人が若い世代ほど多い。

図1、4

図4、5

図5、6

図3-1、3-2、7

表2、図9、

図11-1、11-2

表1、図2、

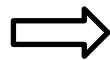
図8、10

地域診断① ワークショップでの検討

ワークショップを2回開催し、主観的な危険及びデータから見た危険について意見を出し合いました。



各委員が数多くの意見を出し合いました。



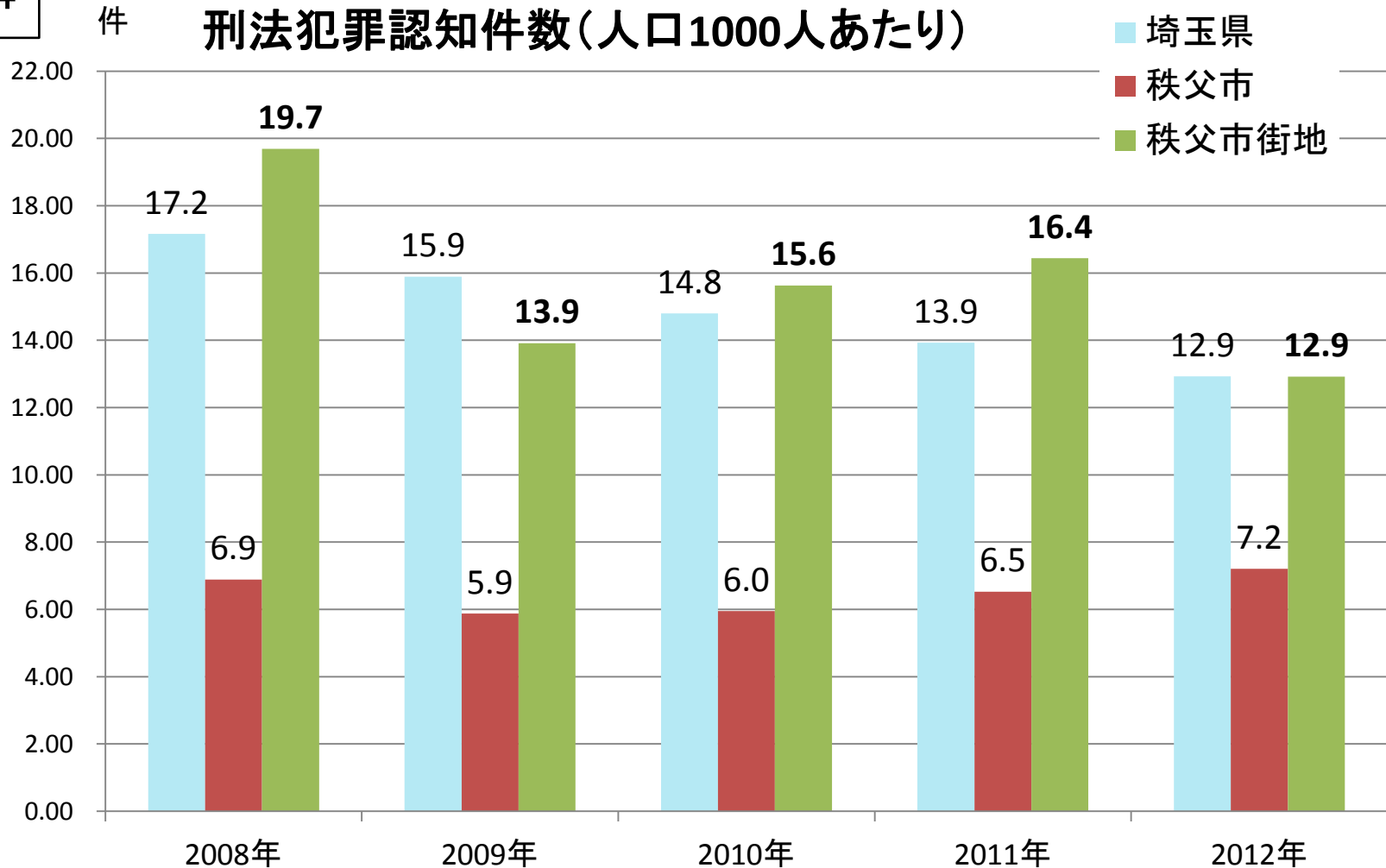
ワークショップでの検討事項を他の委員会の皆さんに発表し、情報共有しました。



地域診断② データから見た客観的な危険(1)

市街地では、刑法犯罪の発生は埼玉県と同程度ある。

図4



出典:警察統計

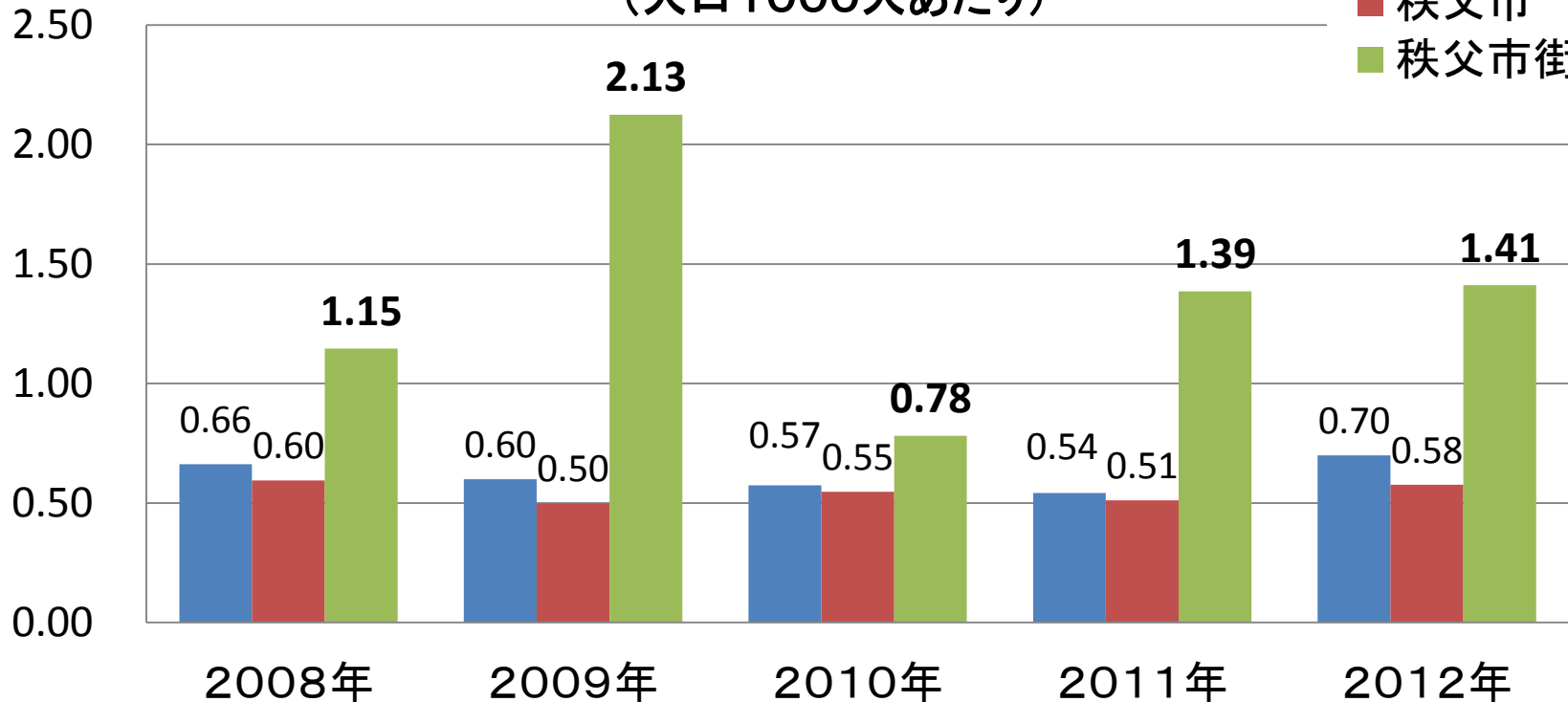
データから見た客観的な危険(2)

粗暴犯罪の発生率は、秩父市街地では、埼玉県を上回っている。

図5

粗暴犯罪等認知件数
(人口1000人あたり)

件

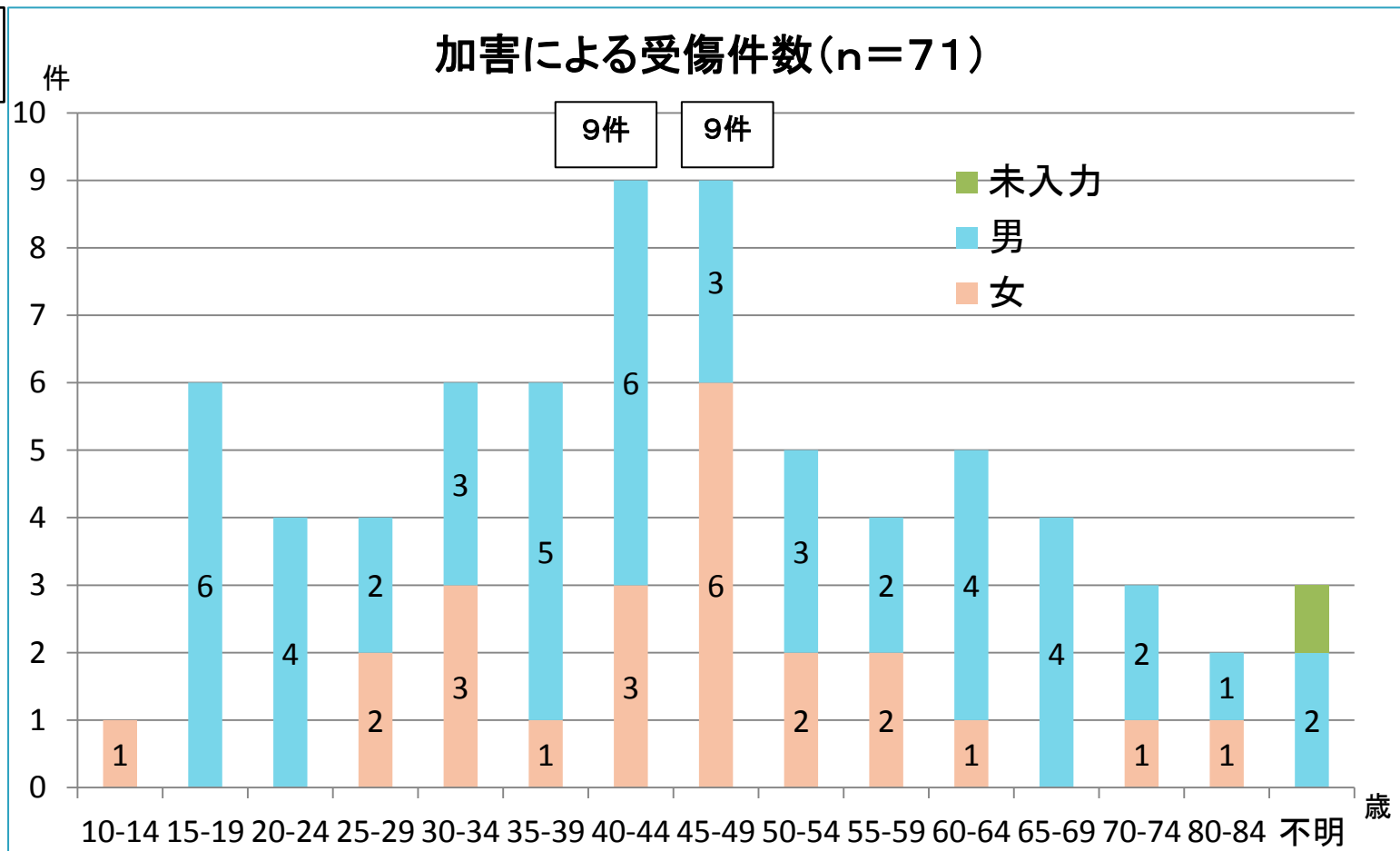


出典:警察統計

データから見た客観的な危険(3)

- ・加害による受傷も発生している。
- ・40代の受傷が多い。

図6



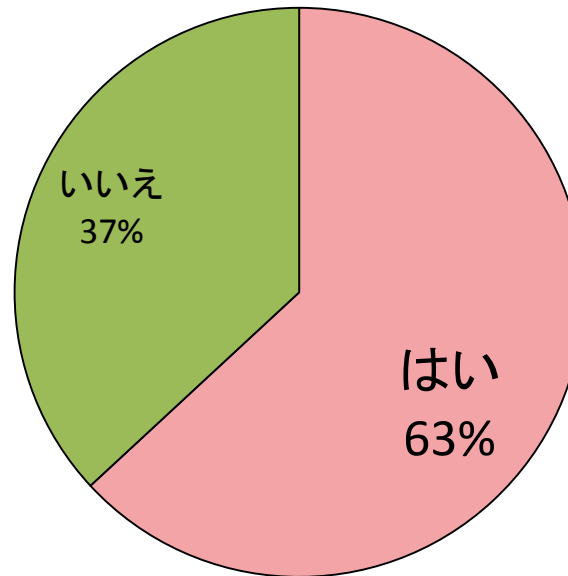
データから見た客観的な危険(4)

犯罪に対する備え

街路灯が少なく、夜間、暗いと感じている人が多い。

図7

夜間に街路灯が少なく暗い
(n=1,130)



出典: 秩父市安心・安全なまちづくりアンケート
(2013年)

データから見た客観的な危険(5)

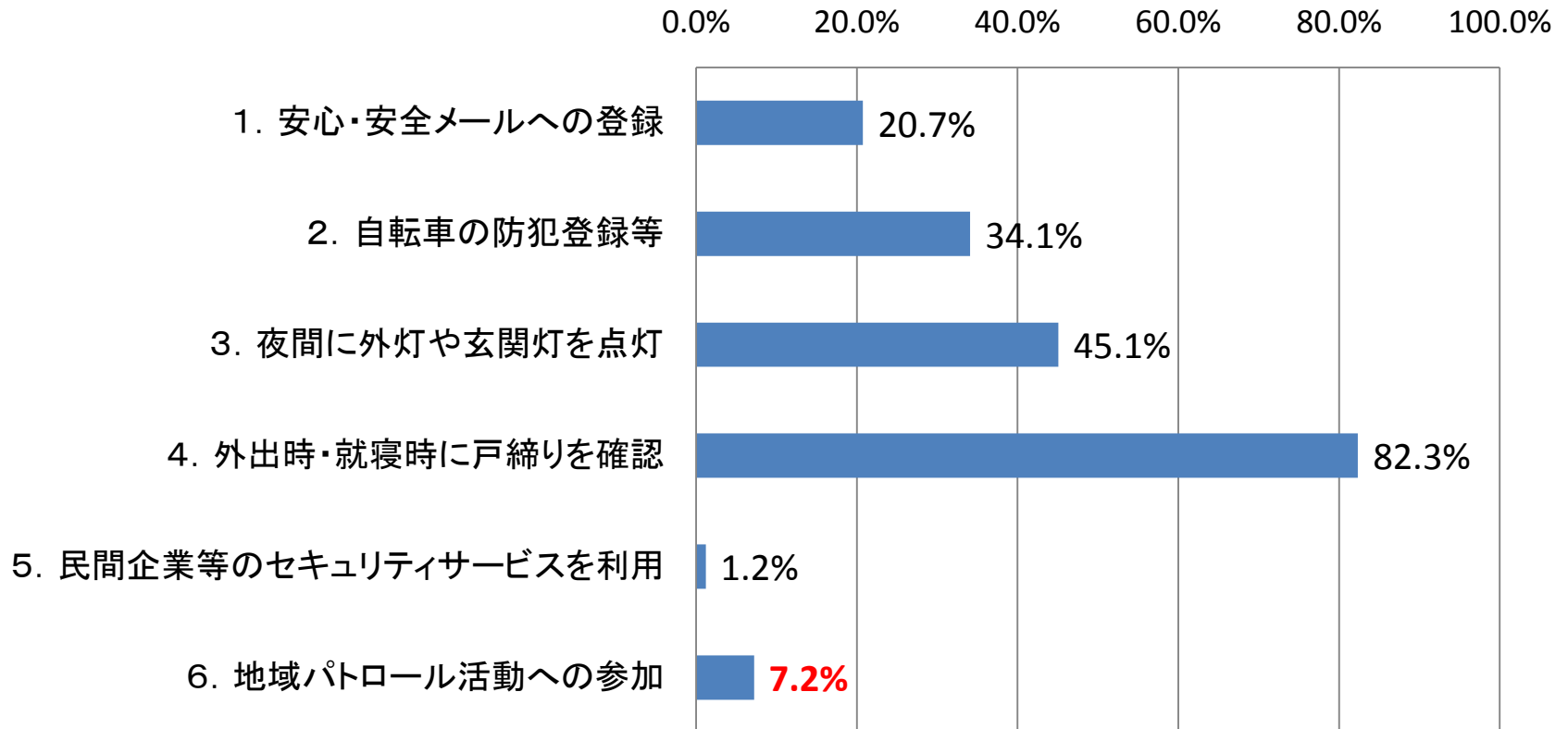
犯罪に対する備え

地域パトロール活動に参加している人は少ない。

図8

あなたは犯罪に対してどのような備えをしていますか？

(n=1,229)

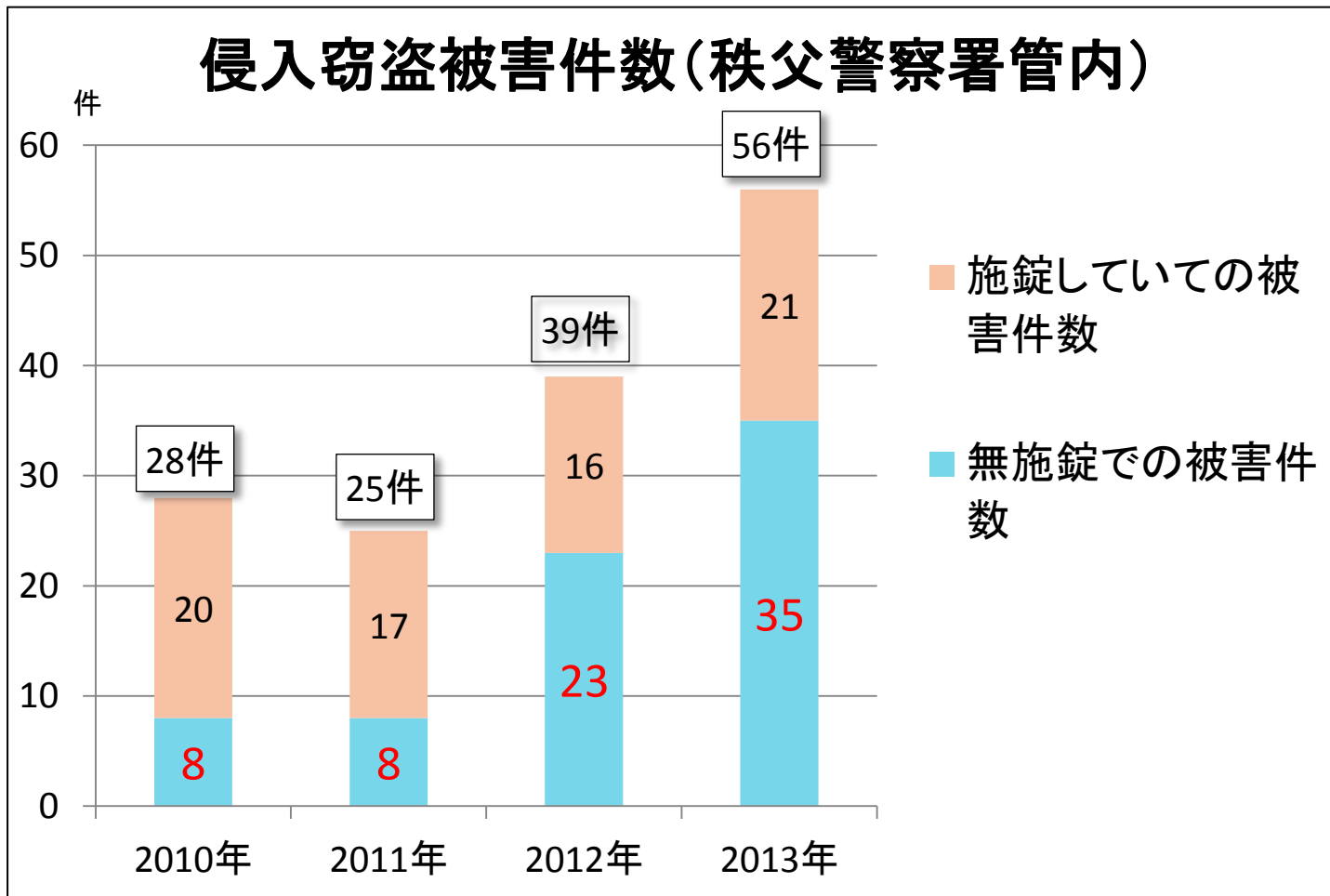


出典: 秩父市安心・安全なまちづくりアンケート(2013年)

データから見た客観的な危険(6)

・鍵をかけないで侵入窃盗被害に遭っているケースが多い。

図9



出典: 秩父警察署(2010年~2013年)

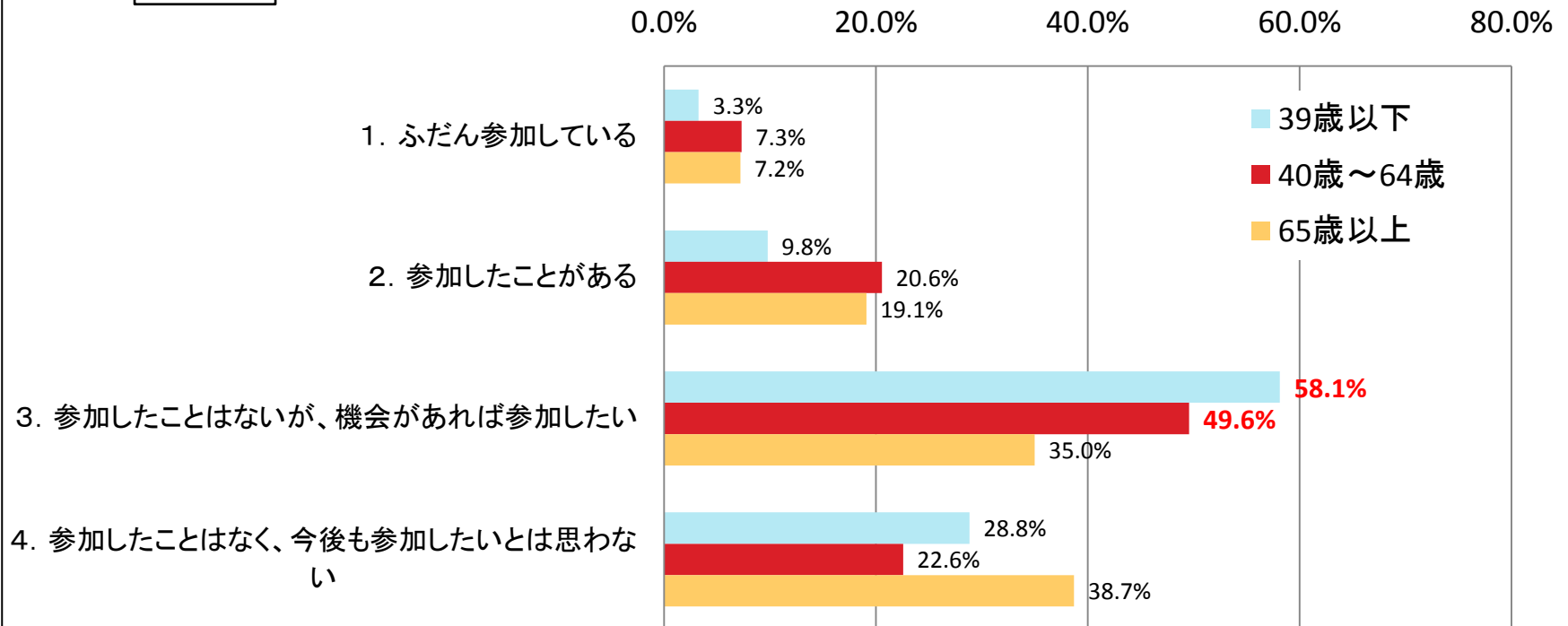
データから見た客観的な危険(7)

防犯活動への参加

若い世代ほど「機会があれば防犯活動に参加したい」と考えている人が多い。

図10

あなたは、防犯活動に参加したことがありますか？
また、今後参加したいと思いますか？ (n=1,070)



データから見た客観的な危険(8)

犯罪に対する不安では、空き巣・忍び込み、詐欺に対して不安を感じている人が多かったです。

空き巣・忍び込みに対する不安(n=1,143)

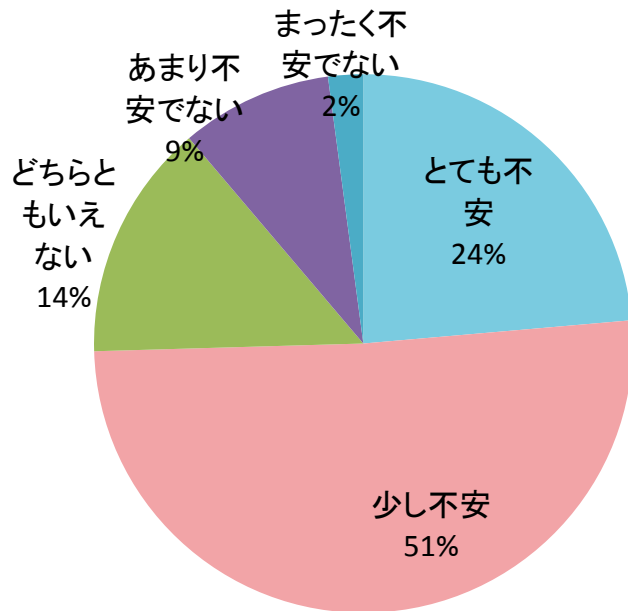


図11-1

詐欺に対する不安(n=1,135)

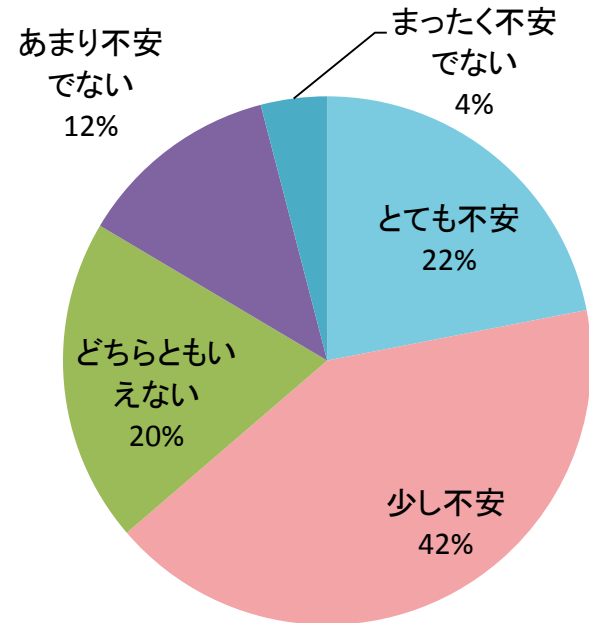


図11-2

地域診断による課題の整理

図1

図4

図5

図6

課題1 刑法犯罪認知件数は、全国、埼玉県に比べて少ないが、減少傾向にはない。

図3-1

図3-2

課題2 市街地での犯罪発生率が比較的高い。
・粗暴犯罪の市街地での発生率は埼玉県の平均を上回っている。

図7

図2

図8

課題3 防犯対策の強化を望んでいる市民が多い。
・防犯灯が少ない、夜暗い場所が多いと不安を感じている市民が多い。

図9

図10

表1

表2

課題4 防犯意識が低い。
・外出をするとき、鍵をかけない人が多い。
・防犯活動に参加している人が少ない。

図11-1

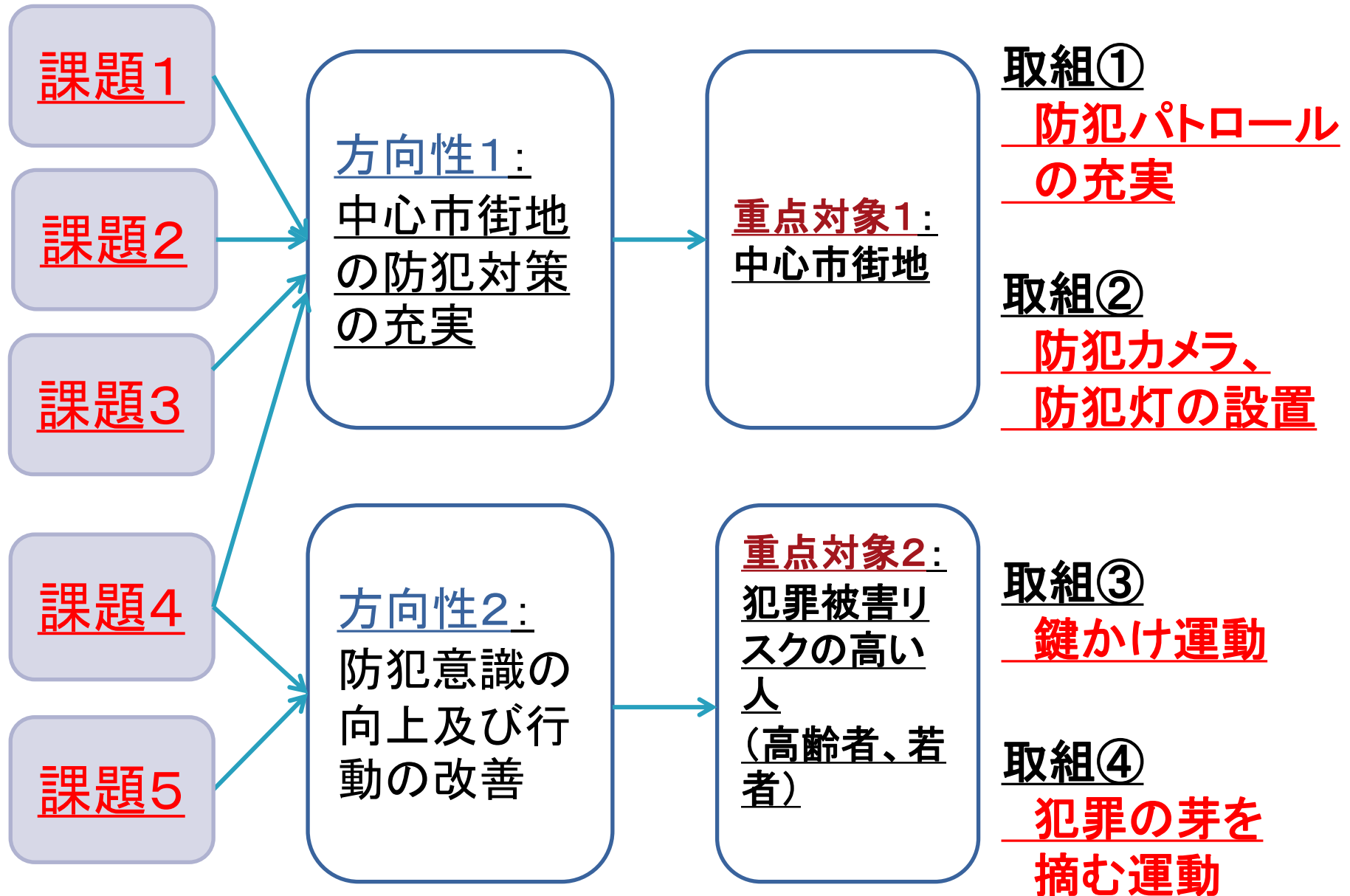
11-2

課題5 悪質商法や詐欺への被害に不安を感じている市民が多い。

方向性
1

方向性
2

課題、方向性、重点対象、取組の整理



中心市街地の防犯対策の充実

改善

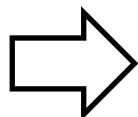
・取り組み①

「防犯パトロールの充実」

中心市街地で、町会や各団体、警察、市などが連携して防犯パトロールを実施する。

現在

・各団体が
それぞれ実施



改善

・各団体が情報共有するなど連携し、
時間帯や場所を検討して実施していく。

- 若い世代が参加していない。
(機会があれば参加したいと思っている。)
⇒若い世代の参加を働きかける。
- 防犯パトロールをしていることを地域の人知らない。
⇒パトロールカードの配布

中心市街地の防犯対策の充実

改善

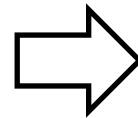
・取り組み②

「防犯カメラ、防犯灯の設置」

防犯カメラや防犯灯の効果的設置を進める。

現在

・みやのかわ商店街で防犯カメラ設置を推進している。



改善

・他地域にも拡大する。

○防犯カメラが設置されていることを知らない人がいる。

⇒「防犯カメラ作動中」などの表示を増やし、防犯効果を高める。

○防犯灯が少ない。

⇒防犯灯の設置位置を改善するなど効果的な設置を図る。

防犯灯設置を補うため、各戸に玄関灯の点灯など協力依頼する。

防犯意識の向上及び行動の改善

改善

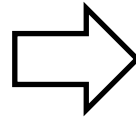
・取り組み③

「鍵かけ運動」

外出時等の施錠の徹底を呼びかける。

現在

警察などによる
注意喚起



改善

被害の実態情報を共有し、
防犯意識を向上していく。

- 無施錠で侵入窃盗被害に遭っているケースが多い。
⇒街頭キャンペーン、啓発チラシ、各戸訪問時の声かけにより、施錠の徹底を推進する。
- アンケートでは、8割以上の方が施錠確認していると回答
データでは、無施錠での被害が多い。
意識と実情とのギャップ
⇒被害実態の情報提供により、防犯意識の向上

防犯意識の向上及び安全行動の改善

新規

・取り組み④

「犯罪の芽を摘む運動」

SC110番
の検討

犯罪につながるような行為を目撃した際、
注意、警察や関係機関への連絡

- 少年の深夜はいかい、喫煙、酔っ払いの騒ぎなどがあっても巻き込まれたくないなどの理由から、見て見ぬふり
⇒防犯講話、啓発チラシなどにより「見逃さない」という意識の向上
- 警察には通報しにくい。
⇒SC110番の設置を検討
市役所、関係機関への連絡、危険情報の共有

取組

取組 1

対策:防犯パトロール

実施・関係者:町会、保護司会、更生保護女性会、警察、市
実施内容:各団体が連携してパトロールを実施する。

改善提案:各団体の連携、情報の共有、地域への情報発信



成果

成果 1

短期的な成果:

中期的な成果

長期的な成果:

今後検討



取組 2

対策:防犯カメラ、防犯灯の設置拡充

実施・関係者:商店連盟連合会、市、警察、町会
実施内容:防犯カメラ、防犯灯の設置を強化する。防犯カメラが設置されていることを表示する。防犯灯の設置位置の再検討。

改善提案:防犯カメラ設置の表示により防犯効果を高める。防犯灯の設置位置、方法等を見直し改善する。



成果 2

短期的な成果:

中期的な成果:

長期的な成果:

今後検討

取組 3

対策:鍵かけ運動

実施・関係者:市、町会、商店連盟連合会、警察

実施内容:街頭キャンペーンでの声掛け、啓発チラシ、各戸訪問時の声掛けにより、鍵かけ運動を展開する。

改善提案:被害実態の情報提供により、意識のギャップの解消



成果 3

短期的な成果:

中期的な成果:

長期的な成果:

今後検討

取組 4

対策:犯罪の芽を摘む運動

実施・関係者:市、町会、警察、保護司会、更生保護女性会

実施内容:犯罪につながるような行為を目撃した際、見て見ぬふりをせず、注意、警察や関係機関への連絡をするという意識を啓発する。

改善提案:新規取り組み



成果 4

短期的な成果:

中期的な成果:

長期的な成果:

今後検討

現時点での問題点・困難な点

1. 取り組み①

<実施日時>

参加する意思があっても、平日昼間だったりすると仕事などで参加困難な市民も多い。

<要望とのギャップ>

パトロールを実施している時間帯と地域住民がパトロールを望んでいる時間帯とのギャップがある。

2. 取り組み②

<費用負担>

防犯カメラ、防犯灯の設置では、設置費用のほか、電気代やメンテナンスの費用もあり、かなりの負担となっている。

3. 取り組み③

<データ不足>

侵入窃盗被害者の年齢層、居住地区などの詳細なデータは？

4. 今後の方向性

成果の指標については、今後検討します。



ありがとうございました！